

あこがれた桃太郎

新座市立東北小6年

小松 凜々衣 12（新座市）

私が桃と聞くとよく「桃太郎」を思いうかべます。

ちいさいころのあこがれは、桃から生まれることでした。小さいころの私はみんな桃から生まれると思います。こんなでいました。どうしてそんなことを思ったかというと、桃が大好きだからです。あのあまい香りを感ずると幸せな気持ちになるし、ピンクは世界を救うヒーロー的存在と完全に思いこんでいたのです。なのでみんな世界を救うヒーロー、カラーから誕生したと思います、桃太郎の物語を信じていました。

その真実を知ったときはとても悲しかったです。今でも時々桃を食べると桃太郎を思い出します。みなさんはこのようないことがありましたか。ぜひ教えてください。